



「みんなが輝く羽村二中」

清 風

令和7年7月1日
学校だより7月号
羽村市立羽村第二中学校

「自分もみんなも大切にする」とは

校 長 清水 大史

夏本番を感じる季節となりました。梅雨による寒暖差もあり、安全や体調管理に気を付けて教育活動を進めています。6月の全校朝礼で、生徒に伝えたメッセージを紹介いたします。生徒の皆さんは、振り返りの機会にしてください。7月はしっかりと1学期のまとめをしましょう。

「全校朝礼の話」より

6月の朝礼の目標は「ふれあい月間について考え、自分もみんなも大切する気持ちをもつ」です。ふれあい月間とは、東京都の各学校で6月と11月に行っている「いじめや暴力を許さない等の取組期間」のことです。いじめは、いつでも、どこでも、起こってしまう可能性があります。だから、私たち一人一人が「いじめは、しない、させない、ゆるさない」という強い気持ちをもって、行動していくことが重要となります。では、具体的に何をすればよいのでしょうか。私の考えを2つ話しますので、皆さんも一緒に考えてみてください。

1. 素直や正直な気持ちは、自分の心を大切にすることになる。

人は間違いや失敗をするものです。私もよく失敗をします。その時に大切にしているのは、素直に反省するということです。ごまかしたり、嘘をつき通したりすると、大きな失敗や犯罪にまで繋がってしまうことがあります。また、嘘はやがて大きな嘘となり、自分の心も傷つけて、自分を苦しめていきます。素直さは自分を成長させ、正直さは自分の心を健康にしてくれます。素直や正直な気持ちは、自分の心を大切にすることに繋がります。

2. 注意や情報提供は、みんなの心を大切することになる。

人は自分の弱さから、素直や正直になれない時があります。結果、その人は自分の心を傷つけ続け、みんなに迷惑をかけ続けていくことになります。そんな人を見たときは、救う気持ちで注意してあげましょう。注意できないときは、信頼できる先生に、そっと相談や情報提供してください。人を落とし入れてしまいそうな、黒い鳩やチクリではなく、人を救うための注意や情報提供は、みんなの心を大切にすることに繋がります。

今日の朝礼の目標は「ふれあい月間について考え、自分もみんなも大切する気持ちをもつ」でした。皆さんなら、きっと目標を達成できたことと思います。これは、人権尊重という考え方です。この人権尊重を大切にして、自分の心の健康も、みんなの心の健康も守っていくことで「みんなが輝く羽村二中」を創っていきましょう。

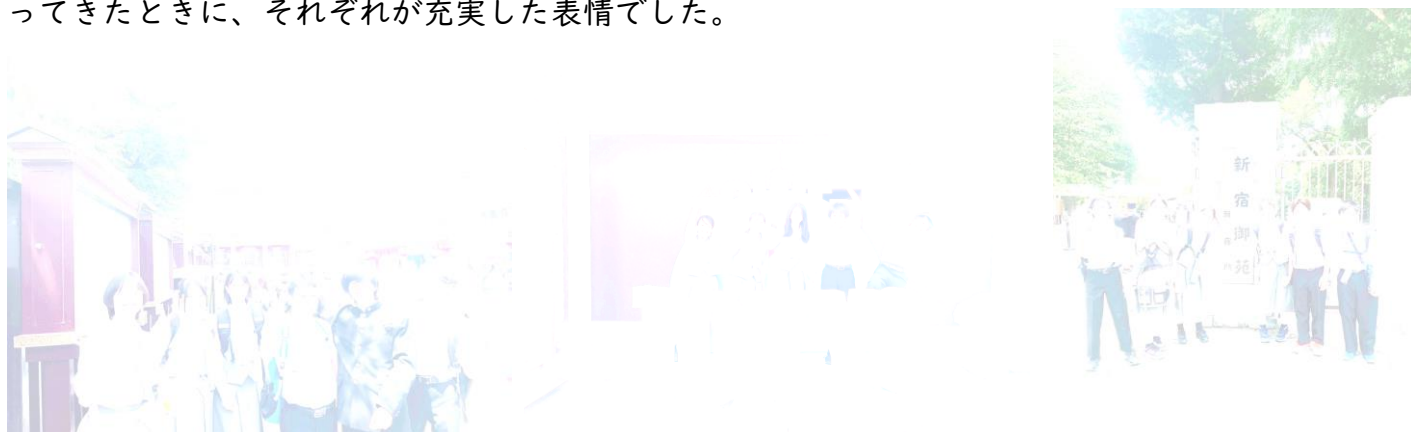
第3学年 修学旅行（奈良・京都）

5月20日から3日間、奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。初日は、クラス行動がメインで奈良に向かいました。東大寺は全員行きましたが、クラスごとに計画した薬師寺や平等院などを見学してきました。2日目は、班ごとによる京都散策です。電車やバスを使って伏見稲荷や金閣寺、清水寺などに行く班が多かったです。最終日は班ごとにタクシーで京都市内を回りました。電車やバスでは行きづらいところに効率よく行ってきました。宿舎も美味しい料理で良い思い出となりました。心配された雨も降られずに良かったです。中学校生活のまとめとしての修学旅行ですが、3年生は始まったばかり。これから行事もあります。修学旅行で感じた仲間の良いところや集団生活の良さを生かして行ってほしいと思います。



第2学年 校外学習（都内巡り）

6月6日に校外学習として都内巡りをしてきました。まずは来年行く修学旅行に向けた予行練習として東京駅に向かいました。朝の通勤ラッシュは避けたものの人の多さにびっくりしたことでしょう。東京駅で先生たちと出会えた時のホッとした表情がそれを物語っていました。東京駅到着後は班ごとにテーマを決めた学習を進めました。上野方面に行く班。スカイツリーから東京を見る班。浅草で東京の文化に触れる班など、班で協力しながら都内を巡りました。帰りの電車では疲れ切って東京駅から羽村駅まで眠ってしまう生徒も多かったです。お土産も一つの дайご味でした。来られなかった班員にみんなで協力してお土産を買う生徒もいました。羽村駅に戻ってきたときに、それぞれが充実した表情でした。



生徒の日々の活動や学校の様子をブログで紹介しています。お時間がございましたら御覧ください。

二中ブログ…<https://hamuradai2.blogspot.com/>